

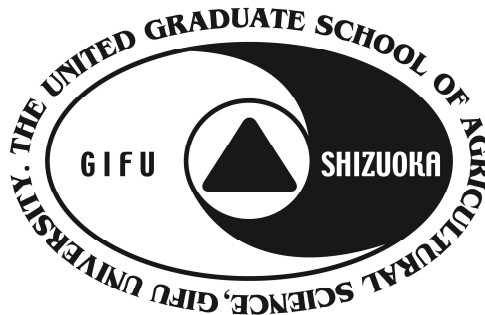
履修の手引き

Registration Handbook

(2021年4月入学)

For Students Admitted in 2021 April

International Joint Ph.D. Program
in Food Science & Technology



岐阜大学大学院連合農学研究科

**The United Graduate School of Agricultural Science,
Gifu University**

目 次

I	研究科教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）	1
II	研究科卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）	2
III	カリキュラムマップ	3
IV	連合農学研究科（博士課程）教育課程表（2021年4月入学生）	4
V	科目概要	5
VI	履修の申請について	6
VII	修了要件について	6
VIII	成績評価について	6
IX	成績評価に対する異議申し立てについて	6
X	自由履修単位について	7
	履修登録カード Sample	15

CONTENTS

I	Graduate School Curriculum Policy	8
II	Graduate School Diploma Policy	9
III	Curriculum Map	10
IV	Curriculum Chart (For students admitted in 2021 April)	11
V	Subject	12
VI	Registration	13
VII	Requirements for Completion	13
VIII	Grading Scale	13
IX	Objection of Grading Evaluation	14
X	Credit Transfer	14
	Registration Card (Sample)	15

I 研究科教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

本研究科は課程プログラムにおいて共通科目及び連合講座開講科目を提供します。以下に主な科目等とそれぞれの目的を示します。これらの履修を通して高度の専門能力と豊かな学識、広い視野をもった研究者及び高度専門技術者を育成していきます。

1. 総合農学ゼミナール、インターネットチュートリアル：参加及び履修によって広範囲の高度な専門知識を習得します。また、国際コミュニケーション及びプレゼンテーション能力と情報分析・評価能力等を育みます。
2. 研究者倫理・職業倫理、メンタルヘルス・フィジカルヘルス：研究者・専門職業人にとっての倫理及び自己管理能力を育みます。
3. 特別講義、特別ゼミナール、特別演習：履修により、高度で広範な専門知識を習得します。
4. 特別研究：半年毎に開催される中間発表等において、指導教員3名から博士論文研究についての質問や有益なアドバイスを受け、研究に反映させることにより、論文の完成へ導きます。学年進行に伴う努力の積み上げにより、第三者から指摘された問題に対して適切に対応する能力を育み、最終試験での評価として結実します。このプロセスを通してプレゼンテーション能力を高め、幅広い専門知識の蓄積と活用のための整理・体系化の仕方を学びます。
5. 農学特別講義（日本語・英語、多地点遠隔講義）：広範囲の高度な専門知識を習得し、合わせて国際性とコミュニケーション能力を育みます。
6. 独創的な課題研究と論文作成：問題解決の手法、論理的な思考法、発展的課題の設定法を育み、国内外の学会で発表するとともに学術論文として公表することを学び、博士論文の基盤とします。
7. 国際学会海外渡航助成：プレゼンテーション能力及び国際性を一層高める機会が得られるとともに、海外で自己の研究を客観的に評価される機会を得ます。
8. TA 及び RA：学生実験・実習・演習の教育補助などを行うことによって、教育の実践経験を積んでいきます。また、教員の研究を補助することによって関連研究の進め方を実践下で学びます。

岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻のカリキュラムポリシー

本専攻では、食品科学技術に関する学理とデザイン思考の要素を取り入れ標準化した研究リテラシーに基づく博士論文研究を中心とする教育課程を提供します。そのカリキュラムは、日本とインド双方での留学と国際協働による研究活動を含み、それぞれの地域で異なる文化・産業への理解を深めることにより、通常専攻のカリキュラムポリシーに加えて、異文化への適応力と豊かな国際性を身につけることができます。

学修成果の評価については、全学的な申し合わせ及び各科目のシラバスに記載された成績評価項目等に基づき、授業目標への達成度により評価を行います。

Ⅱ 研究科卒業認定・学位授与の方針（ディプロマポリシー）

研究科は、高度の専門能力と豊かな学識、広い視野を持った研究者及び高度専門技術者を養成し、修了時に以下の能力を備えていることを保証します。

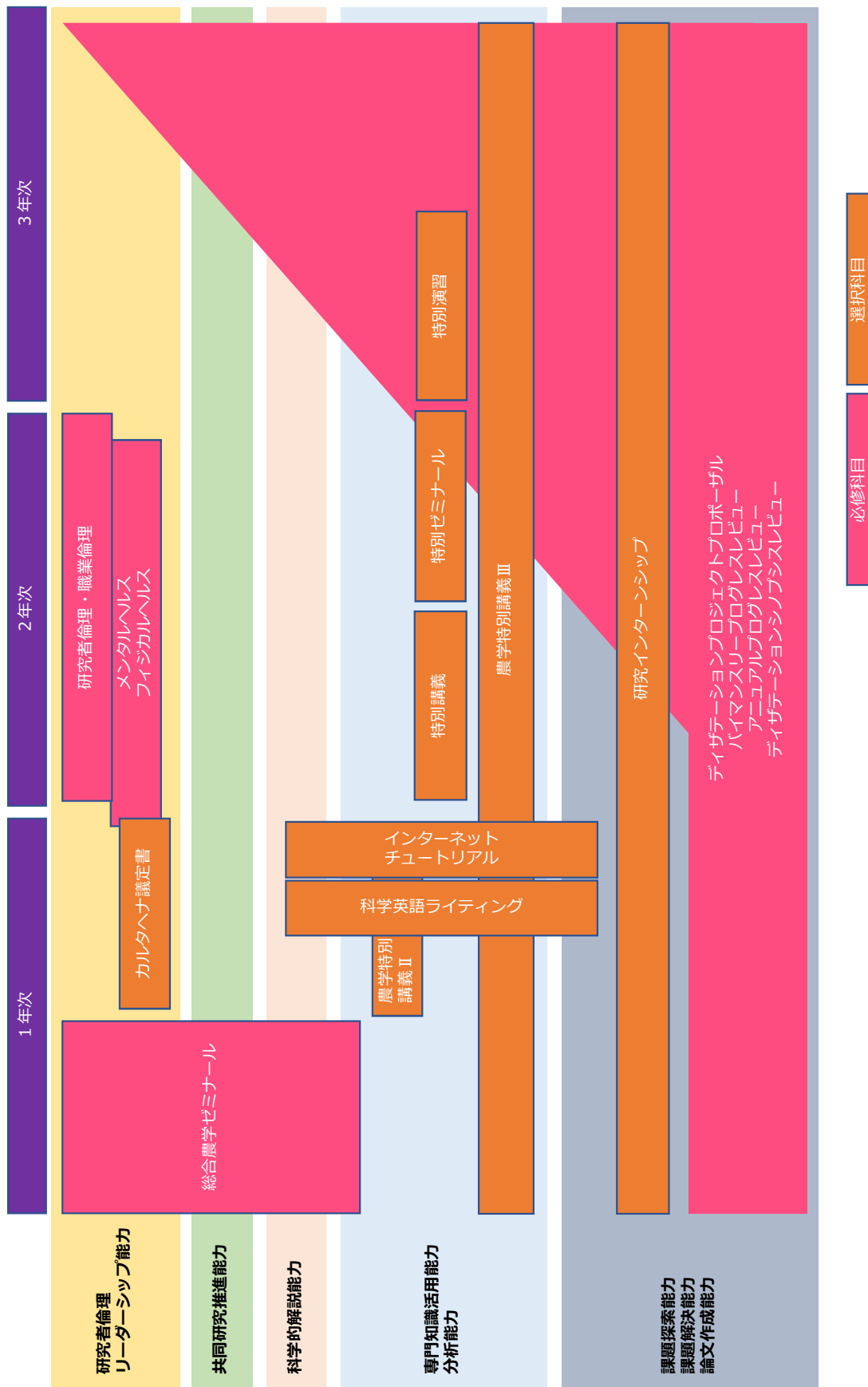
1. 各自の専門領域における学識と高度な技術活用能力や分析能力。
2. 専門領域に関連した分野における種々の諸問題について、幅広い知識をもって科学的に解説する能力。
3. 独創的な研究課題を設定し、解決して内容を学術論文として出版化できる能力。
4. 国内外の研究者・技術者と共同でプロジェクトを実施・推進できる能力。
5. 研究者や高度専門技術者としての倫理性を理解し、規範として行動する能力。

なお、課程修了にあっては、修了者の上記能力の修得度・達成度を保証するために厳格な学位認定を行います。

学位認定に必要な専門的能力の内容と水準は、以下のとおりです。

内 容	水 準
専門知識・技術の活用能力および分析能力	各自の専門領域における学識に基づき、高度な技術の活用や分析ができる。
科学的解説能力	専門領域に関連した分野における種々の諸問題について、幅広い知識をもって科学的に説明できる。
研究課題探索および解決能力、 学術論文作成能力	独創的な研究課題を設定・解決し、その内容を学術論文として出版できる。
共同研究推進能力	国内外の研究者・技術者と共同でプロジェクトを実施・推進できる。
研究者倫理とリーダーシップ能力	研究者や高度専門技術者としての倫理性を理解し、規範として行動できる。

Ⅲ 岐阜大学大学院連合農学研究科カリキュラムマップ(国際連携食品科学技術専攻)



IV 岐阜大学大学院連合農学研究科(博士課程)教育課程表(2021年4月入学生)
岐阜大学・インド工科大学グワハティ校国際連携食品科学技術専攻

科目区分	専攻	連合講座	必修 選択	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員	開講予定時期						
									1年次生 前期	1年次生 後期	2年次生 前期	2年次生 後期	3年次生 前期	3年次生 後期	
専門科目	岐阜大学・インド工科大学 グワハティ校 国際連携食品科学技術専攻	共通	必修	総合農学ゼミナール	1	15	連続3日間集中	チームティーチング	◎						
				研究者倫理・職業倫理	0.5	8	連続2日間集中	担当教員	◎						
				メンタルヘルス・フィジカルヘルス	0.5	8		担当教員	◎						
		共通	選択	農学特別講義Ⅱ(英語)	1	15	遠隔	オムニバス	◎						
				農学特別講義Ⅲ	1	15	対面・遠隔	オムニバス				随時開講			
				インターネットチュートリアル	1	15	インターネット	担当教員	◎						
				研究インターンシップ	1	15	訪問	客員教授ほか				随時開講			
				科学英語ライティング	1	15	対面・遠隔	担当教員	◎						
				カルタヘナ議定書	1	15	対面・遠隔	担当教員	◎						
				ディザースジョンプロジェクトポスター	1	15	対面・遠隔	学生指導委員	◎						
				バイマンスリープログレスレビュー	3	45	対面・遠隔	学生指導委員	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
				アニュアルプログレスレビュー	2	30	対面・遠隔	学生指導委員				◎			
		選択	必修	ディザースジョンシノプシスレビュー	1	15	対面・遠隔	学生指導委員							◎
				食品科学技術特別講義	1	15	対面・遠隔	指導教員				◎	◎	◎	
				食品科学技術特別ゼミナール	1	15	対面・遠隔	共同指導教員(IITG)				◎	◎	◎	
				食品科学技術特別演習	1	15	対面・遠隔	共同指導教員(GU)				◎	◎	◎	

・修了に必要な最低単位数は12単位(必修9単位, 選択3単位)とする。
開講時期: ◎主開講時期、○受講可能時期

修了に必要な最低修得単位数表

科目区分	必修科目	選択科目
共通科目	2	3
専門科目	7	
合計	9	3

V 科目概要

1 必修科目（9単位）

共通科目

科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
総合農学ゼミナール	1	15	連続3日間集中	チームティーチング
研究者倫理・職業倫理	0.5	8	連続2日間集中	担当教員
メンタルヘルス・フィジカルヘルス	0.5	8		担当教員

専門科目

科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
ディザテーション プロジェクトプロポーザル	1	15	対面・遠隔	学生指導委員
バイマンズリー プログレスレビュー	3	45	対面・遠隔	学生指導委員
アニュアル プログレスレビュー	2	30	対面・遠隔	学生指導委員
ディザテーション シノプシスレビュー	1	15	対面・遠隔	学生指導委員

2 選択科目（3単位）

	科目名	単位数	時間数	講義方式	担当教員
共通科目	農学特別講義Ⅱ（英語）	1	15	遠隔	オムニバス
	農学特別講義Ⅲ	1	15	対面・遠隔	オムニバス
	インターネットチュートリアル	1	15	インターネット	担当教員
	研究インターンシップ	1	15	訪問	客員教授ほか
	科学英語ライティング	1	15	対面・遠隔	担当教員
	カルタヘナ議定書	1	15	対面・遠隔	担当教員
専門科目	食品科学技術特別講義	1	15	対面・遠隔	指導教員
	食品科学技術特別ゼミナール	1	15	対面・遠隔	共同指導教員(IITG)
	食品科学技術特別演習	1	15	対面・遠隔	共同指導教員(GU)

VI 履修の申請について

必修科目及び選択科目の履修登録については、各自が行ってください。

履修登録は、「履修登録カード」(別紙)によって行います。必修科目・選択(共通科目)は入学時に、選択(専門科目)は履修年次に連合農学係へ提出してください。

VII 修了要件について

本研究科に3年以上在学したうえ、定める単位を修得し、学位論文の審査及び最終試験に合格した者には、岐阜大学とインド工科大学グワハティ校の連名による「博士(学術)」の学位を授与します。

修了に必要な最低修得単位数は、12単位とする。うち9単位は必修科目を受講し、残りの3単位を選択科目から修得してください。

VIII 成績評価について

成績の評価方法は、各シラバスに記載した方法により評価します。

評 価	評価点数	成 績	備 考
秀	90～100点	合格	
優	80～89点	合格	
良	70～79点	合格	
可	60～69点	合格	
不可	0～59点	不合格	

IX 成績評価に対する異議申し立てについて

成績評価に関し、次の場合に限り、「成績異議申立書」(別紙様式1号)により研究科長に申し立てができます。(提出は連合農学係へ)

1. 成績の誤記入等、明らかに授業科目担当教員の誤りであると思われるもの
2. 授業案内(シラバス)等により学生に周知している学習到達目標、成績評価の基準・方法から、明らかに成績評価について疑義があると思われるもの。

連合農学係は、申立書受理後速やかに成績の評価内容の確認を行い、結果を学生に通知する。

X 自由履修単位について

本研究科では、他大学・他研究科等で開講される科目について、自由履修単位として認定することができます。修得した自由履修単位は学業成績証明書に記載されます。ただし、自由履修単位は修了に必要な単位（12単位）には含まれません。

自由履修単位として認定できる科目は、本学又は他研究科が開講する科目、本研究科の教員が特別に開講する科目又は本研究科が特に必要と認めた科目です。（岐阜大学流域水環境リーダー育成プログラムで開講される科目を含みます。）

自由履修科目の履修を願ひ出る者は、自由履修科目申請書の提出が必要となりますので、履修届と併せて提出してください。

I Graduate School Curriculum Policy

The Graduate School provides, through its course program, common subjects and “Major Chairs”. Main subjects and their purposes are explained below. The Graduate School fosters researchers and professional engineers/technologists with highly professional competence, abundant academic knowledge and a broad perspective through accomplishing these studies.

1. “Integrated Agricultural Seminar”, “Internet Tutorial”
By taking and completing these subjects, students will acquire a wide range of highly professional knowledge. In addition, students will develop skills such as international communications, presentation, analyzing and assessing information.
2. “Researcher Ethics • Professional Ethics”, “Mental Health • Physical Health”
Students will develop ethics and self-management skills required for researchers and professionals.
3. “Special Lecture”, “Special Seminar”, “Advanced Seminar”
By completing these courses, students will acquire a broad range of highly professional knowledge.
4. “Thesis Research”
Students will receive questions and useful advice regarding their doctoral dissertation research from three supervisors at the midterm presentation held every half a year or at other occasions, and through reflecting such advice in their research, they will be led to complete their dissertation. By accumulating efforts as they advance to the next year, students will develop the ability to correctly respond to issues pointed out by third persons. The accumulated efforts will produce fruit, which will be evaluated by the final examination. Through this process, students will improve presentation skills and learn organizational skills and systematization skills that are necessary for accumulation and utilization of a wide range of professional knowledge.
5. “Special Lecture on Agriculture (Japanese / English)” (Multi-point distance learning)
Students will acquire a wide range of highly professional knowledge and develop international perspective and communication skills.
6. Research on a creative subject and preparation of dissertation
Students will learn how to solve issues, think logically and set constructive subjects, and further learn how to present their research at scientific meetings (domestic and international) and to publish academic papers, which will become the basis of doctoral dissertation.
7. Aid for overseas travel to attend international conference
Students will be given opportunities to enhance their presentation skills and international perspective and to have their research evaluated in a subjective manner in foreign countries.
8. TA (Teaching Assistant) and RA (Research Assistant)
Through assisting students’ experiment, training and practice, students will accumulate practical experience for teaching. By assisting teachers’ research, students will also learn in a practical situation how to conduct relevant research.

Curriculum Policy of International Joint Ph.D. Program in Food Science and Technology, Gifu University and Indian Institute of Technology Guwahati

In this program, we will provide a curriculum focused on doctoral dissertation research based on standardized research literacy that incorporates elements of science and design thinking related to food science and technology. The curriculum includes study abroad in partner university as well as international collaborative research activities. By deepening your understanding of different cultures and industries in each region, you will be able to acquire adaptability to different cultures and rich internationality in addition to the above curriculum policy.

Learning outcomes are assessed according to the level of achievement of class goals based on, among other things: the relevant university-wide agreement; and the performance assessment items listed in the syllabus of each subject.

II Graduate School Diploma Policy

The United Graduate School has pursued to cultivate researchers and professional engineers/technologists with highly professional competence, abundant academic knowledge and a broad perspective. The Doctor of Philosophy (in Agricultural Science) authorized by the United Graduate School shall guarantee the quality and the following abilities of our authorized students.

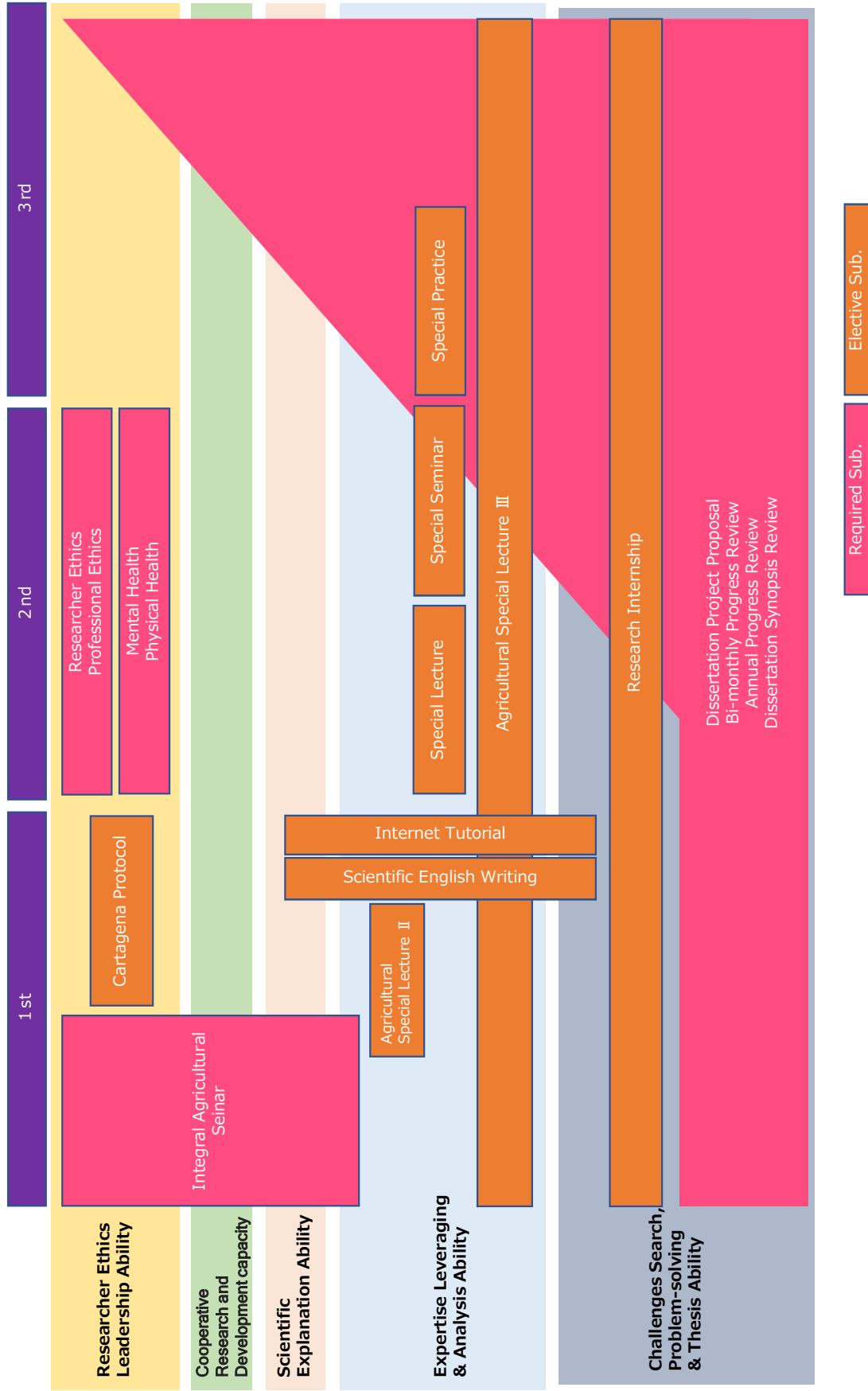
1. Ability to apply the advanced technologies and develop a keen analysis based on the abundant academic knowledge in their specialized fields.
2. Ability to apply their broad knowledge and provide scientific explanations for various issues in the relevant fields to their specialties.
3. Ability to develop an interesting research topic, solve the problems and make the results into publication as an academic paper.
4. Ability to implement and pursue a joint project with other researchers and engineers/technologists in and out of Japan.
5. Ability to understand and observe both codified and uncoded ethics of researchers and highly professional engineers / technologists.

We adopt a high and rigid standard of authorizing the doctoral degree in order to guarantee that our qualified students have acquired or achieved the high level of these five abilities.

〈“Requirements” and “Criteria” for Degree Authorization〉

Requirement	Criteria
Application of Academic Knowledge, Technologies and Analytical Skills	Able to apply the advanced technologies and develop an analysis based on the academic knowledge in the specialized field
Provision of Scientific Explanation	Able to apply broad knowledge and provide scientific explanations for various issues in the relevant fields to the specialty.
Research Development from Topic to Publication	Able to develop an interesting research topic, solve the problems and make the results into publication as an academic paper.
Implementation of Joint Project	Able to implement and pursue a joint project with other researchers and engineers / technologists in and out of Japan.
Observance of Ethics	Able to understand and observe both codified and uncoded ethics of researchers and highly professional engineers/technologists.

III Curriculum Map of UGSAS, GU (International Joint Ph.D. Program in Food Science & Technology)



IV Curriculum Chart (For students admitted in 2021 April)

International Joint Ph.D. Program in Food Science & Technology between Gifu University and Indian Institute of Technology Guwahati

Course	Major Chair	Required Elective	Subject	Credits	Hours	Lecture Style	Lecturer	Schedule							
								1st year		2nd year		3rd year			
								1st semester	2nd semester	1st semester	2nd semester	1st semester	2nd semester		
Specialized Subject	International Joint Ph.D. Program in Food Science & Technology between Gifu University and Indian Institute of Technology Guwahati	Required	Integrated Agricultural Seminar	1	15	3days intensive seminar	Team Teaching	⊙							
			Researcher Ethics, Professional Ethics	0.5	8	2days intensive seminar	Lecturer in Charge	⊙							
			Mental Health, Physical Health	0.5	8		Lecturer in Charge	⊙							
		Common	Common	Elective	Special Lecture on Agriculture II (English)	1	15	Remote lecture	Vary by lecture	⊙					
					Special Lecture on Agriculture III	1	15	In person / Remote lecture	Vary by lecture						
					Internet Tutorial	1	15	Internet	Lecturer in Charge	⊙					
				Research Internship	1	15	Visiting	Guest lecturers							
				Scientific English Writing	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge	⊙						
				Research Ability and Convention on Biological Diversity and its Protocols	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge	⊙						
				Dissertation Project Proposal	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge	⊙						
				Bi-monthly Progress Review	3	45	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙	⊙	
				Annual Progress Review	2	30	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge		⊙					
		Elective	Elective	Required	Dissertation Synopsis Review	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge						
					Food Science & Technology Special Lecture	1	15	In person / Remote lecture	Supervisor			○	○	○	
					Food Science & Technology Special Seminar	1	15	In person / Remote lecture	Supervisor (IITG)			○	○	○	
Elective	Elective			Food Science & Technology Advanced Seminar	1	15	In person / Remote lecture	Supervisor (Gifu)			○	○	○		

*The minimum credits required for completion is 12 (9 credits from required subjects and 3 credits from elective subjects).
Course opens: ⊙ mainly this period, ○ Available

Credit Requirements for Successful Completion (at minimum)

Category	Required Subject	Elective Subject
Common Subject	2	3
Specialized Subject	7	
Total	9	3

V Subject

1 Required Subject (9 credits)

Common Subject

Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Integrated Agricultural Seminar	1	15	3days intensive seminar	Team Teaching
Researcher Ethics, Professional Ethics	0.5	8	2days intensive seminar	Lecturer in charge
Mental Health, Physical Health	0.5	8		Lecturer in charge

Specialized Subject

Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Dissertation Project Proposal	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge
Bi-monthly Progress Review	3	45	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge
Annual Progress Review	2	30	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge
Dissertation Synopsis Review	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge

2 Elective Subject (3 credits)

	Subject Name	Credit	Hours	Lecture Style	Lecturer
Common Subject	Special Lecture on Agriculture II (English)	1	15	Remote lecture	Vary by lecture
	Special Lecture on Agriculture III	1	15	In person / Remote lecture	Vary by lecture
	Internet Tutorial	1	15	Internet	Lecturer in Charge
	Research Internship	1	15	Visiting	Guest lecturers
	Scientific English Writing	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge
	Research Activity and Convention on Biological Diversity and its Protocols	1	15	In person / Remote lecture	Lecturer in Charge
Specialized Subject	Food Science & Technology Special Lecture	1	15	In person / Remote lecture	Supervisor
	Food Science & Technology Special Seminar	1	15	In person / Remote lecture	Supervisor (IITG)
	Food Science & Technology Advanced Seminar	1	15	In person / Remote lecture	Supervisor (Gifu)

VI Registration

You are responsible for registering for the classes you wish to attend by submitting a registration card. For the required subjects and elective (Common Subject), submit the card by the designated date in the first year. For the elective (Specialized Subject), submit the card by the designated date in the year you attend the class.

VII Requirements for Completion

Successful completion of this doctoral course requires a residency of 3 years or more and acquisition of the prescribed credits. In addition, the student must pass the review of his/her doctoral dissertation along with the final examination. A Doctor of Philosophy degree will be conferred when all the requirements are met. The Degree is jointly awarded by both Institutions with the signatures of the Director of IITG and the President of Gifu-U as well as the crest of both Institutions on a single degree parchment.

To successfully complete this graduate course, at least 12 credits must be earned, 9 of which must be in required subjects with the remaining 3 in elective subjects.

VIII Grading Scale

Refer to each syllabus for evaluation methods.

Grade	Scale	Result	Remarks
Superior	90 - 100	Pass	
Excellent	80 - 89	Pass	
Good	70 - 79	Pass	
Fair	60 - 69	Pass	
Poor	0 - 59	Fail	

IX Objection of Grading Evaluation

With respect to the grade evaluation, only in the following cases, you can file a request to the Dean of the UGSAS by “Objections of grading evaluation Form ”(Attachment Form No.1).※Submit to the UGSAS, GU office

1. Things that seem to be mistakes of professors in charge of course subjects, such as misprints of grades
2. Things that are clearly in doubt about the grade assessment from the learning goals and the criteria / method of grade evaluation that are widely informed to students by class guidance (syllabus) etc.

The UGSAS, GU office confirms the evaluation content of the grade promptly after accepting the written motion and notifies the student of the result.

X Credit Transfer

UGSAS accepts transfer credits you earned at other accredited universities / institutions. Transferred credits will be mentioned in your academic records, however, please be aware that the transferred credit will not be counted towards the required credits (12 credits) for completion.

For the details about accredited universities/institutions, please ask UGSAS, GU office.

(“Gifu University Rearing Program for Basin Water Environmental Leaders” is included in the transferable credits.)

If you wish to transfer the credits, please submit an application form along with a Registration Card.

JD

必修科目・選択(共通)
Required・Elective (Common Sub.)

履修登録カード(2021年4月入学)
Registration Card (2021 April)

学籍番号 121610XXXX
School Register Number

氏名 ○ ○ ○ ○
Name

指導教員 □ □ □ □
Supervisor

配置大学 Gifu University

専攻 International Joint Ph.D. Program in Food Science and Technology

連絡先 Laboratory / Phone Number □□□□lab 058-293-2984
(研究室)

E-mail renno @ gifu-u. ac. jp

	授業科目名 Subject Name	単位数 Credit	履修年次 Schedule					
			2021.4-	2021.10-	2022.4-	2022.10-	2023.4-	2023.10-
			1年前期 1st year 1st Semester	1年後期 1st year 2nd Semester	2年前期 2nd year 1st Semester	2年後期 2nd year 2nd Semester	3年前期 3rd year 1st Semester	3年後期 3rd year 2nd Semester
必修科目 Required	総合農学ゼミナール Integrated Agricultural Seminar	1	○					
	研究者倫理・職業倫理 Research Ethics, Professional Ethics	0.5	○					
	メンタルヘルス・フィジカルヘルス Mental Health, Physical Health	0.5	○					
	ディザテーションプロジェクトプロポーザル Dissertation Project Proposal	1	○					
	バイマンスリープログレスレビュー Bi-monthly Progress Review	3	○	○	○	○	○	○
	アニュアルプログレスレビュー Annual Progress Review	2		○		○		
	ディザテーションシノプシスレビュー Dissertation Synopsis Review	1						○
	農学特別講義Ⅱ(英語) Special Lecture on Agriculture II (English)	1	○					
科学英語ライティング Scientific English Writing	1	○						
農学特別講義Ⅲ Special Lecture on Agriculture III	1							
インターネットチュートリアル Internet Tutorial	1							
研究インターンシップ Research Internship	1							
カルタヘナ議定書 Research Activity and Convention on Biological Diversity and its Protocols	1							

【Notes】

- ・教育課程表により講義の開講予定時期を確認のうえ、履修予定年次に○を付けてください。
- ・提出する前にコピーを取って保管してください。

・Please read carefully the curriculum and the syllabi before completing this form (Scheduled time of each subject is mentioned in each syllabus).

・Be sure to keep in hand a copy of the original.

JD

提出日 2023 年 4 月 15 日
Date

選択(専門科目) /
Elective (Specialized Sub.)

履修登録カード(2021年4月入学)
Registration Card (2021 April)

For office use

学籍番号 121610XXXX
School Register Number

氏名 ○ ○ ○ ○
Name

主指導教員 □ □ □ □
Primary Academic Supervisor

Elective Specialized Sub.	授業科目名 Subject Name	単位数 Credit	履修年次 Schedule						
			2021.4-	2021.10-	2022.4-	2022.10-	2023.4-	2023.10-	
			1年前期 1st year 1st Semester	1年後期 1st year 2nd Semester	2年前期 2nd year 1st Semester	2年後期 2nd year 2nd Semester	3年前期 3rd year 1st Semester	3年後期 3rd year 2nd Semester	
	食品科学技術特別講義 Food Science & Technology Special Lecture 担当教員:指導教員 Lecturer: Supervisor ○ ○ ○ ○ 先生	1						○	

配置大学 Gifu University

専攻 International Joint Ph.D. Program in Food Science and Technology

連絡先 (研究室) Laboratory / Phone Number □□□□研究室 058-293-2984

E-mail renno @ gifu-u. ac. jp

【Notes】

- ・教育課程表により講義の開講予定時期を確認のうえ、履修年次に○を付けてください。
- ・提出する前にコピーを取って保管してください。
- ・履修登録カードは、履修年次の4月15日、10月15日までに、連合農学係へ提出してください。

- ・Please read carefully the curriculum and the syllabi before completing this form (Scheduled time of each subject is mentioned in each syllabus).
- ・Be sure to keep in hand a copy of the original.
- ・Registration Card should be submitted to the office by April 15 / October 15 of the year you plan to attend the class.

JD

提出日 2023 年 4 月 15 日
Date

選択(専門科目) /
Elective (Specialized Sub.)

履修登録カード(2021年4月入学)

For lecturer's use 担当教員殿

今学期に下記の科目を履修したいと思いますので開講願います。

Elective Specialized Sub.	授業科目名 Subject Name	単位数 Credit	履修年次 Schedule						
			2021.4-	2021.10-	2022.4-	2022.10-	2023.4-	2023.10-	
			1年前期 1st year 1st Semester	1年後期 1st year 2nd Semester	2年前期 2nd year 1st Semester	2年後期 2nd year 2nd Semester	3年前期 3rd year 1st Semester	3年後期 3rd year 2nd Semester	
	食品科学技術特別講義 Food Science & Technology Special Lecture 担当教員:指導教員 Lecturer: Supervisor ○ ○ ○ ○ 先生	1						○	

配置大学 Gifu University

専攻 International Joint Ph.D. Program in Food Science and Technology

連絡先 (研究室) Laboratory / Phone Number □□□□研究室 058-293-2984

E-mail renno @ gifu-u. ac. jp

学籍番号 School Register Number 121610XXXX

氏名 ○ ○ ○ ○
Name

成績異議申立書

Objection of Grading Evaluation

年 月 日
Date Year Month Day

連合農学研究科長 殿

To: The Dean of the United Graduate School of Agricultural Science, Gifu University

氏名 Name _____

所属 Course _____ 専攻

学籍番号 School Register Number _____

電話番号 Tel _____

____年度____学期の成績について、下記のとおり異議を申し立てます。

About _____AY _____Semester's result, I would fill an objection as follows.

記 Note

授業科目名 Subject Name: _____

担当教員名 Lecturer: _____

申立の内容 Content of the objection _____

.....
.....
.....
.....
.....